

第 130 回 消費者安全調査委員会 議事要旨

■日 時：令和 5 年 5 月 19 日（金）14:00～16:23

■場 所：共用第 4 特別会議室（Web 会議システム併用）

■出席者（敬称略）

＜消費者安全調査委員会＞

委員長：中川丈久

委員：持丸正明、小川武史、河村真紀子、小塚莊一郎、宗林さおり、東畠弘子

専門委員：宇京斉一郎

＜消費者庁＞

大森消費者安全課長、池田事故調査室長、事故調査室員

■議事次第：

1. 開会
2. 個別事案について
 - (1) 選定事案
 - (2) 申出事案
3. 閉会

■議事概要：

1. 開会
2. 個別事案について
 - (1) 選定事案
 - 新たな調査案件として、「スポーツジム等におけるパーソナルトレーニングによる事故及び健康被害」について調査を行うことを決定した。

個人の価値観や生活スタイルが変化した昨今、従来型の集団指導ではなく、一人ひとりにカスタマイズされたサービス等を要望する消費者が増えており、注目を集めているのが、パーソナルトレーニングである。今後も拡大が見込まれるサービスであり、事故増加も懸念されるため、新たな調査事案として選定した。
 - 「木造立体迷路の床板の落下による事故」の再発防止策の方向性について事務局から説明があり、これを基に審議を行った。
 - (2) 申出事案
 - 申し出のあった個別事案については、選定・不選定事案決定済みの 455 件を除く 51 件と 4 月に申し出のあった 6 件の計 57 件について検討し、調査委員会では次の通り決定した。
 - ・引き続き情報収集を行う 51 件

- ・調査等を行わない 6件

3. 閉会

文責：消費者庁事故調査室